

第2部 鉢花類の部【審査日：令和5年11月9日】

(1) 審査所見

鉢花類の部は、シクラメンの5号鉢以上が43点、5号鉢未満が36点、その他鉢花類25点で、合計104点が出品されました。

さて、本年の気象経過を振り返りますと、1月から4月の気温は平年より高く経過した一方で、5月は寒暖差が大きく推移しました。平年並みに梅雨入りした後、6月の気温はやや高く推移しましたが、7月下旬から9月下旬にかけては記録的な高温となり、8月および9月の月平均気温は県内のほとんどの地点で統計開始以来最も高くなりました。この記録的な高温は、シクラメンの栽培において、生育抑制や開花の遅延など大きな影響があったと思われます。今年も極端に変化する気象条件の中、栽培管理で苦勞された方が多いかと思われます。

また、新型コロナウイルスの状況が落ち着き、鉢物類の家庭需要の高まりも一段落したところですが、昨年に続き本コンクールは野菜花き試験場で開催することとなりました。次年度は一般客の目に触れる会場での開催を予定されているということで、より一層注目されるコンクールになることが期待されます。

気象、社会情勢ともに激動の栽培期間を経過する中、本日出品されました品物はいずれも素晴らしい出来で甲乙つけ難く、審査に時間がかかりました。シクラメンは、花蕾数、葉枚数が多く、バランスの良い締まった品物が出品されており、病害虫もほとんど見られませんでした。農林水産大臣賞を受賞したシクラメン「ピーチ 5号鉢」は、素晴らしい発色とともに葉枚数が十分で全体的なバランスも良く、高い技術力が示されていました。農産局長賞を受賞したシクラメン「ジックス ワインレッド4.5号鉢」も、品質の高さと個性的な花形から、高い評価を受けました。

シクラメン全体としては、高温で厳しい年であったにもかかわらず、例年と同様に高品質で揃いが良く、シクラメンの主産県として十分にその力を発揮されていると思われます。

その他の鉢花類でも、新規性、独自性があり、季節感を出すなどの販売戦略の工夫がなされた品物が多く見られました。特に、ゴールドクレストやカルーナなど、秋を代表する品目で品質の高いものが見られ、印象的でした。今後も、引き続き需要に対応した様々な商品の生産をお願いいたします。

また、当部門は、高い技術を継承した若い生産者が多く、今後ますますの発展が期待されます。

(2) 入賞者名簿

区 分	品 名	氏 名	市 町 村
農林水産大臣賞	シクラメン ピーチ	宮坂園芸 宮坂 太木	原村
農産局長賞	シクラメン ジックスワインレッド	(有)田澤農園 田澤 充朗	木曽町
長野県知事賞	シクラメン 抹茶ラテ	広原園 小林 慧	原村
	アイリッシュモス	南原園芸 長沼 春樹	飯田市
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	シクラメン オリガミ	丸山農園 丸山 貴弘	東御市
	シクラメン ジックスレッド	宮澤園芸 宮澤 健一	飯島町
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	ミニシクラメン ゴブレット	まこと花園 丸山 誠一	安曇野市
	ゴールドクレスト ウィルマ	小林ナーセリー 小林 徹	山形村
	ガーデンシクラメン ベラーノMix	(有)大北アグリサポート	大町市
長野県農業協同組合中央会長賞	シクラメン レジーナ	(有)信州ナーセリー 上田 真義	駒ヶ根市
	F1ミニシクラメン ビズーMix	安曇野ゆうわ園 高田 泉	松川
長野県鉢花園芸組合長賞	カルーナ ブルガリス(Mix)	剛花園 木下 直則	飯田市
	シクラメン ジックス	仲平園芸 仲平 豊実	高森町
	シクラメン ファルバラローズ	宮沢農園 宮沢 裕一	長野市
	シクラメン 森の妖精	小松フラワー	原村